

第69回 名広協 クリエイティブ研究会 2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 受賞者講演のご案内

コロナ禍で2019年以来、リアルでの開催を中止していましたが
「クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 受賞者講演」を3年ぶりに開催する運びとなりました。
多くの参加申し込みをお待ちしております。

開催日時 : 2022年12月5日(月) 開場13時30分 講演会14時～16時30分

会場 : JPタワー名古屋ホール&カンファレンス
名古屋市中村区名駅1-1-1 KITTE名古屋3階

主催 : 名古屋広告業協会

共催 : 日本広告業協会

後援 : 愛知広告協会

参加費 : (会員) 1,000円 (一般) 1,500円 (学生) 500円

※参加費はお申込み後、11月30日(水)までにお振込みください。
当日払いも可能です。

※振込手数料は、参加者にてご負担願います。参加費のご返金をご容赦願います。
企業名でお振込みいただく場合は、申込者のお名前も併記ください。

振込先 : みずほ銀行 名古屋中央支店 普通 1002613 名古屋広告業協会

定員 : 150名

申込 : 参加には事前申し込みが必要となります。下記リンクよりお申し込みください。

<https://forms.gle/Du3XBurNt5j54AMcA>

締切 : 2022年11月25日(金) 17時までです。

※但し、締切前でも定員に達した場合は応募を締め切らせて頂きます。

コロナ対応 : 今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、開催形式等に変更が生じる可能性がございます。その際は申込者の方へご連絡いたしますので予めご了承ください。
また、発熱等の体調不良がある方や、身近に新型コロナウイルス感染者がいらっしゃる方は恐れ入りますが来場をお控えください。

問合せ先 : 名古屋広告業協会 事務局 meikoukyo@dentsu.co.jp メールにてお問合せ下さい。

パネリスト



2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー 山崎博司氏

(博報堂
クリエイティブコンサルティング局 山崎チーム
クリエイティブディレクター/コピーライター)
岐阜県生まれ。
2010年博報堂入社。
TBWA HAKUHODO 出向を経て、現部署。
「言葉の力で、社会を動かす」をモットーに、コピーを軸にした統合キャンペーンや社会課題解決業務を手掛ける。
受賞歴に、TCC賞、TCC最高新人賞、ACCグランプリなど。
著書に「答えのない道德の問題どう解く？」1巻/2巻。



2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト 北田有一氏

(電通 クリエイティブ・ディレクター)
1981年生まれ。米ニューヨーク州育ち。
2004年一橋大学を卒業後、電通入社。
「好感度の高いテレビCM」と「若者向けデジタル施策」との統合を得意とする。
主な仕事にゼスプリ「キウイブラザーズ」、リクルート「タウンワークって何?」、GU「ファッションは自由だ」など。
ACCグランプリ、カンヌ金賞ほか120以上の受賞。CM総研のCreative Directorランキングで2019年から2年連続でTOP10入り。



2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト 市之瀬浩子氏

(TBWA HAKUHODO Disruption Lab CMプランナー)
2007年、博報堂入社。
コピーライター、CMプランナーとして活動後、2017年同社退社し、ロシア・ウラジオストクへ。
帰国後の2018年、東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻脚本領域へ進学。2020年同校修了、TBWA HAKUHODOへ。
脚本で培ったストーリーテリングの力を、広告の分野にも活かしている。

コーディネーター : 中村猪佐武氏 (マッキンゼーエリクソン/JAAAクリエイティブ委員会委員)